



大阪市立

巽東小学校

校長名 | 宮下 敬史

所在地 | 生野区巽東 3-8-13

電話番号 | 06-6758-3261

FAX番号 | 06-6758-0596



通学区域外(校区外)からの
受入可能人数(目安) 40人以上

学校公開日※ 9月12日(土)8:50~10:30
10月21日(水)10:00~10:30

学校説明会※ 10月21日(水)10:30~11:00

※学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご活用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものでご注意ください。



校長先生のメッセージ

本校は、1973年(昭和48年)に開校し、令和8年5月1日現在の児童数は376人で生野区では児童数の多い学校です。花と緑あふれる学校で元気いっぱい子どもたちが、毎日楽しく学習活動に励んでいます。「明るく」「なかよく」「ねばりづよく」を目指し、教職員が一丸となって教育活動に取組んでいます。また、「いいね!巽東」を合言葉に、ポジティブ行動支援(子どもたちの良いところ、頑張ったところを評価し伸ばす)の取組を進めており、その成果が学校生活の様々な場面で現れています。

教育目標・重点目標・校訓・めざす子ども像

教育目標

豊かな心をもち、主体的に取り組む、たくましい子どもを育てる

重点目標

◎生きる力の育成

【共に高め合う集団の育成】

- 自他を尊重し、高め合える仲間づくり
- ・ 人権教育の推進
- ・ 特別活動の充実

● 主体的にきまりを守ろうとする児童の育成

- ・ 行動面での改善に向けた指導の充実(ポジティブ行動支援の取組の充実)
- ・ 組織的な生活指導体制の確立

【主体的に学ぶ力の育成】

- 基礎学力の向上
- ・ 個に応じた指導
- ・ 授業形態の工夫
- 主体的・対話的で深い学びの視点での授業づくり
- ・ 協働的な学び、言語活動、体験活動
- ・ 教科横断的な学習活動、ICT等の活用
- 学習習慣の確立
- ・ 放課後学習の充実
- ・ 家庭との連携

めざす子ども像

「明るく」「なかよく」「ねばりづよく」

主な学校行事

4月 入学を祝う会
5月 春の遠足、どうぞよろしく集会
6月 林間学習
9月 秋の遠足
10月 運動会、秋の遠足
11月 修学旅行(6年)
1月 卒業遠足(6年)
2月 クラブ見学
3月 卒業を祝う会

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値 全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	合計得点
男子	13.09	19.11	32.11	35.08	39.31	9.47	116.82	19.08	46.13
女子	13.70	17.96	37.68	32.33	35.83	9.77	142.34	13.11	53.97

結果概要

男女いずれも国、市平均からかなり離れており、特に男子の立ち幅とびの数値差が大きいという結果となりました。同時に行ったアンケートの結果によると、男子は多くの児童が運動やスポーツが好きという結果に対し、女子は国、市と大差ないという結果となりました。これを裏付けるように、体育の授業時間外で体を動かす時間の長さでは、男女とも国、市平均を上回りました。

標準服



令和7年度全国学力・学習状況調査

全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

平均正答率(%)

	国語	算数	理科
	61	47	47

結果概要

【国語】調査結果から、「文章から必要なことを見つけ、整理し、自分の考えをわかりやすく伝える能力」が国、市平均を下回っており、文章を読む能力に課題がある児童が多いことがわかりました。ただし「書くこと、話すこと」の分野では国、市との差を昨年から縮めることができました。【算数】昨年度と比べ、国、市平均との差が広がってしまいました。特に「図形」に関する理解が不足している児童が多く、また、表やグラフを活用するといった分野にも苦手意識を持っている児童が多いことがわかりました。【理科】国、市平均を下回った結果となりました。特に、電気や音などのエネルギーに関する分野で課題が見られました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

【共通】児童の自尊感情、自己肯定感を育むため、「良いことをしたら褒める」といった、ポジティブ行動支援に取り組んでいます。【国語】苦手意識を持つ児童に対する個別サポートなどの取り組みにより、基礎学力の定着といった成果が少しずつ表れてきています。また、授業でも、音読や物語文の登場人物の心情などを考え、読み取ることを繰り返させることによる成果が表れています。【算数】タブレット端末を活用し、図形などでは、目で見ることと問題を理解しやすくするほか、デジタル教科書を使って、理解度を高める内容に取り組んでいます。基礎、基本や計算力を身に付けさせるためには、放課後学習教室や居残り学習で、復習や繰り返し学習を行わせており、着実に成果に表れてきています。当校では、【算数】に対して、重点的に取り組んでおり、今後も児童が理解しやすい授業となるよう内容の工夫に取り組んでいます。【理科】授業中、実験したり観察したりといったことに意欲的ではあるが、テストになると答えられない児童が多いことから、実地で体験したことから授業の内容が繋がるよう、教え方を工夫してまいります。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

● 本校では児童の体力向上に向け、ICTによる視覚も活用した指導を行っています。タブレット端末に搭載されている録画機能や動画のスローモーション再生を活用することで、マット運動や跳び箱運動での、身体の動きの手本動画を児童に見せて、頭でも理解させるとともに、けがの防止にもつながる取り組みを行っています。● より多くの児童が運動場を利用して体を動かすことにつながるよう、いろんな遊びについて、タブレット端末を通じて児童に周知しています。● 今年度は「かけあし週間」を設定し、児童が目標を設定し、達成に向けて意欲的に取り組めるよう「かけあしカード」を配布します。また、学年ごとにも目標設定を行い、学年間でも目標に向かって取り組む児童を増やすようにしていきます。

運営に関する計画

計画のエッセンス

- 授業改善を図り、学習意欲を高め主体的に学ぶ子どもを育てるとともに、個に応じた支援を行うために、授業形態や指導方法の工夫を進める。
- 一人一人の子どもが活躍できるような取り組みを通して、自己有用感を高めるとともに、互いの違いを認め合いともに高めあう集団を育成する。
- 自ら考え、主体的に規律ある行動ができる子どもを育む。
- 児童が落ち着いて学習に取り組むことができるように、環境美化をはじめ学習環境の整備を進める。

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を88%(R3:83.3%)以上にする。
- 毎年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を毎年、前年度より減少させる。
- 毎年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を、毎年、増加させる。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度より向上させる。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「将来の夢や目標を持っていますか」の項目で肯定的に答える児童の割合を、85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を38%以上(R3:33.2%)にする。
- 小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全市比を、同一母

- 集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- 令和7年度小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を78%以上(R3:73.3%)にする。
- 令和7年度の全国体力・運動能力調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する児童の割合を73%以上(R3:68.4%)にする。
- 令和7年度の校内アンケートにおける「積極的に手を挙げて授業に参加していますか」の項目について「あてはまる(どちらかといえばあてはまる)」と答える児童の割合を80%(R3:74.9%)以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

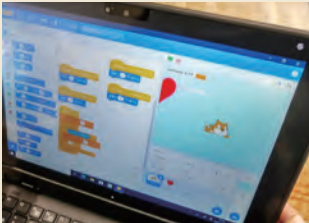
- 協働学習支援ツールを用いた学習を週2回以上実施する。
- ゆとりの日を月に1回設定・実施する。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を80%以上(R3:73.9%)にする。
- 令和7年度全国学力・学習状況調査の「5年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を、10%(R3:2.6%)以上にする。

「特色ある学習活動」および「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

ICT機器の活用

本校では主体的に学習に取り組む児童を育てるため、ICT機器の活用をすすめています。タブレットやデジタル教科書などを使用することで、意欲的に調べたり、自分の考えをまとめたりする姿が見られます。また、当校ではプログラミング教育やオンライン授業を実施しています。

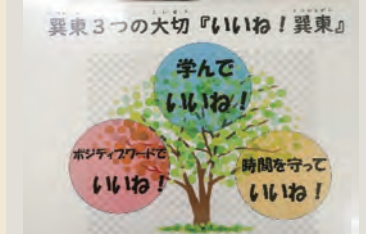


特色ある学習活動

「いいね!巽東」ポジティブ行動支援の取組

子どもたちの良いところや頑張りを、的確に評価し、さらなる頑張りにつなげています。

令和7年度は、学年に実態に応じた行動目標をつくり、子どもたちで考え、お手本となる行動「いいね!巽東」(行動目標)を設定しました。この目標に向け児童みんなが前向きに取り組んでいます。



特色ある学習活動

国際クラブ

本校では、多文化共生教育の一環として、国際クラブの英語クラブと民族クラブ、中国語クラブがあり、それぞれ週1回の活動をしています。英語クラブでは、C-NETの先生とともに英語でゲームをしたり歌をうたったり楽しく活動をしています。民族クラブ・中国語クラブでは、ルーツのある子どもたちが、自国の言葉や文化、歴史などを学んでいます。



家庭・地域等との連携

巽東ふれあいまつり

地域の方と消防・区役所の方に来ていただき、巽東ふれあいまつりを2年に1度実施しています。令和7年度はふれあい動物ということで、ヤギやポニーなどの動物とふれあうことができました。また、子どもたちは、消防車の見学や地域の方の出店を楽しみました。最後に地域での抽選くじがあり大変盛り上がりしました。

